

2019年2月期 中間決算短信 (2018年2月11日 ~ 2018年8月10日)

2018年9月19日

ファンド名	NEXT FUNDS NOMURA原油インデックス連動型上場投信		
コード番号	(1699)	上場取引所	東証
連動対象指標	NOMURA原油ロングインデックス	売買単位	10口
主要投資資産	社債券		
管理会社	野村アセットマネジメント株式会社		
URL	http://www.nomura-am.co.jp		
代表者	CEO兼執行役社長	渡邊 国夫	
問合せ先責任者	商品企画部長	増田 真一	TEL (03)-3241-9511
半期報告書提出予定日	2018年10月31日		

ファンドの運用状況

1. 2018年8月中間期の運用状況 (2018年2月11日 ~ 2018年8月10日)

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年8月中間期	4,405	(24.5)	13,543	(75.5)	17,948	(100)
2018年2月期	15,195	(61.3)	9,601	(38.7)	24,796	(100)

(2)設定・解約実績 (千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数()	設定口数()	解約口数()	当中間計算期間末 発行済口数 (+ -)
	千口	千口	千口	千口
2018年8月中間期	64,010	80	23,980	40,110

(3)基準価額

	総資産 ()	負債 ()	純資産 ((-))	10口当り基準価額 ((/ 当中間計算期間末(前計算期末) 発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
2018年8月中間期	18,321	372	17,948	4,475
2018年2月期	25,044	248	24,796	3,874

2. 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う変更
以外の変更

有(無)
有(無)

II 中間財務諸表等

NEXT FUNDS NOMURA原油インデックス連動型上場投信

(1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第8期 (2018年2月10日現在)	第9期中間計算期間末 (2018年8月10日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	27,172,744	-
コール・ローン	7,212,889,268	11,649,494,527
国債証券	15,195,507,402	4,405,032,512
派生商品評価勘定	1,960,000	8,948,584
未収入金	-	35,451,050
差入委託証拠金	2,607,118,881	2,222,716,431
流動資産合計	25,044,648,295	18,321,643,104
資産合計	25,044,648,295	18,321,643,104
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	157,477,007	312,497,198
未払金	5,957,490	76,154
未払受託者報酬	8,277,039	5,898,238
未払委託者報酬	74,493,297	53,084,042
未払利息	14,718	15,840
その他未払費用	1,890,759	1,369,712
流動負債合計	248,110,310	372,941,184
負債合計	248,110,310	372,941,184
純資産の部		
元本等		
元本	62,281,730,000	39,027,030,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	△37,485,192,015	△21,078,328,080
元本等合計	24,796,537,985	17,948,701,920
純資産合計	24,796,537,985	17,948,701,920
負債純資産合計	25,044,648,295	18,321,643,104

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第8期中間計算期間 自 2017年2月11日 至 2017年8月10日	第9期中間計算期間 自 2018年2月11日 至 2018年8月10日
営業収益		
受取利息	74,822,952	79,608,604
有価証券売買等損益	△826,560	3,963,578
派生商品取引等損益	△3,283,008,870	3,114,076,609
為替差損益	△1,079,867,898	414,016,758
その他収益	30,558,300	13,086,730
営業収益合計	△4,258,322,076	3,624,752,279

営業費用

支払利息	1,555,683	3,067,523
受託者報酬	9,002,363	5,898,238
委託者報酬	81,021,187	53,084,042
その他費用	2,806,699	1,638,541
営業費用合計	94,385,932	63,688,344
営業利益又は営業損失(△)	△4,352,708,008	3,561,063,935
経常利益又は経常損失(△)	△4,352,708,008	3,561,063,935
中間純利益又は中間純損失(△)	△4,352,708,008	3,561,063,935
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△57,650,429,600	△37,485,192,015
剰余金増加額又は欠損金減少額	9,810,804,000	12,887,768,000
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	9,810,804,000	12,887,768,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	14,551,756,000	41,968,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	14,551,756,000	41,968,000
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)	△66,744,089,608	△21,078,328,080

(3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	<p>国債証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。</p> <p>先物取引 計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。</p> <p>為替予約取引 計算日において予約為替の受渡日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。</p>
2. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
3. 費用・収益の計上基準	<p>有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。</p> <p>為替差損益 約定日基準で計上しております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引の市場リスクの大きさを示すものではありません。</p>
5. その他	当ファンドの中間計算期間は、2018年2月11日から2018年8月10日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第8期 2018年2月10日現在	第9期中間計算期間末 2018年8月10日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 64,010,000口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 40,110,000口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額

元本の欠損	37,485,192,015円	元本の欠損	21,078,328,080円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	387.4円	1口当たり純資産額	447.5円
(10口当たり純資産額)	(3,874円)	(10口当たり純資産額)	(4,475円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第8期 2018年2月10日現在	第9期中間計算期間末 2018年8月10日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の2 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>	<p>1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評 価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>国債証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載して おります。</p> <p>派生商品評価勘定 デリバティブ取引については、(その他の注記)の2 デリバティブ取引関係に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>

(その他の注記)

1 元本の移動

第8期 自2017年2月11日 至2018年2月10日	第9期中間計算期間 自2018年2月11日 至2018年8月10日		
期首元本額	93,806,930,000円	期首元本額	62,281,730,000円
期中追加設定元本額	22,690,360,000円	期中追加設定元本額	77,840,000円
期中一部解約元本額	54,215,560,000円	期中一部解約元本額	23,332,540,000円

2 デリバティブ取引関係

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

種類	第8期(2018年2月10日現在)			第9期中間計算期間末(2018年8月10日現在)		
	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)	契約額等(円)	時価(円)	評価損益(円)
市場取引						
商品先物取引						
買建	24,919,744,502	24,795,545,086	△124,199,416	18,293,638,506	17,981,145,808	△312,492,698
市場取引以外の取引						
為替予約取引						
買建	7,118,318,191	7,087,000,600	△31,317,591	11,635,476,016	11,644,420,100	8,944,084
米ドル	7,118,318,191	7,087,000,600	△31,317,591	11,635,476,016	11,644,420,100	8,944,084
合計	—	—	△155,517,007	—	—	△303,548,614

(注) 時価の算定方法

1 先物取引

外国先物取引について

先物の評価においては、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2 為替予約取引

1) 計算日において対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

① 計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

② 計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客相場の仲値で評価していません。

※上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。